

回 覧



値小だより

島から日本一楽しい学校を
～子どもが未来に誇れる学校～

平成28年6月 8日 第6号

校長 酒井 元治

小値賀らしい授業が始まります！

ご存じの方も多いと思いますが、小値賀町は小・中・高一貫教育を行うにあたって、教育課程特例校の認可を受けており、国の基準とはちょっと違った教育内容を行うことができるようになっています。

その中に、小値賀ならではの素材、人を生かした、「グローアップ科」「遣未来使学」があります。小・中・高の12年間を見通して、郷土学習から国際化・情報化に対応し主体的に生きるスキル（技能）を習得させるのが「遣未来使学」、心の内面に根ざし道徳教育を主軸とした人間としての在り方、社会人としての生き方を追求する生き方教育が「グローアップ科」です。それぞれの内容には小値賀ならではの素材がたくさん盛り込まれています。

畑の先生は担い手公社のみなさん



まずは学校から道を挟んだところにある畑での栽培活動です。1年生と6年生は芋さし、2年生は枝豆とカボチャ、3年生は落花生、4年生はマクワウリとオクラを植えました。担い手公社のみなさんのご指導でマルチ栽培をしたり、カラスよけのひもを張ったり、作物によって植え付けの仕方を変えての栽培です。

5年生はすでに4月にやはり担い手公社の方にお世話になって田植えを行ったところでした。

どの作物も小さな一粒の種やひょろっとした1本の茎から、あるものは子ども

たちの背丈を超えるぐらいの高さになりいくつもの実を付け、あるものは長く地べたを這い大きな芋をつけたり、鈴なりの落花生をつけたりします。なんとも生命の不思議を感じます。日本人が太古より営んできた大地の恵み、古の人々の知恵を学んでいます。



磯の先生は産業振興課・ITのみなさん



左の写真は4年生の「テングサ採り」です。ご指導くださるのは産業振興課とIT（アイランド・ツーリズム）の方々です。事前に小値賀で見られる磯の生き物をユーモア、笑いも交えながら説明していただきました。

そして、いよいよ磯へ。保護者のみなさんのお手伝いもあって、ナマコ捕りにはまる子どもたちをたしなめながら採取。

とってきたテングサは洗って乾燥させることを繰り返し、煮詰めてとろてんにします。決して豪華とも言えない素朴な味を、多くの手を加えてつくり出そうとする先人の知恵と実直さを体験を通して学んでいきます。

そして、小値賀らしいのが、こうやって学校外の方々が多く関わってくださること、異年齢の交流があることです。外部の方に関わっていただくことで、いつも少ない人数の中で学習している子どもたちに普段とは違った人と関わる必要性が出てきます。ここでは、挨拶もしなければいけない、わからないことは聞かなければいけない、礼儀も考えなければいけない。コミュニケーションの能力を培うよい機会となります。

また、外部の方が入ってくださるお陰で毎年同じような活動ができます。我々教員も得手不得手があるもの。得意な担任の時には活動が盛んだったが、苦手な担任の時にはあまり活動しなかったでは継続性がありません。長く続いている秘密は外部協力のお陰です。

さらに、芋さしは1年生と6年生の共同作業。ここは6年生のリーダー性や優しさを育てる手立てでもあります。同じ学年だけで活動するより異年齢の活動をくむことで、より多くの副産物を得ようという狙いがあります。

公共の場の使い方



先日、西公園で遊んだであらう子どもたちがゴミを散らかしているとの情報をいただき、早速教頭と生活指導の宮崎が現地を見てきました。行ってみるとその通り結構な量のゴミが散乱。ゴミを拾い、現地の写真を撮って翌日臨時朝会で全校児童に指導しました。

公共の場の意味、みんなが気持ちよく使うための気配りとはどんなものか。どうして約束事があるのか

について考えさせました。いただいた情報には「迅速に！的確に！」をモットーに対応していきたいと思っています。（どうしても、時間を要するものもあります。）

また、この指導で他に出てきた情報は子どもたち同士でのおごり合いや買い食いの現状。安易に子どもがものを買ってもらい、買ってあげるといのは様々なトラブルにつながったり、好ましい金銭感覚を養うことができなくなったりすることになります。学校では保護者のみなさんのご意見も頂きながら、「くらしのきまり（仮称）」のようなものをつくり、地域での過ごし方のマナー等も指導していきたいと考えています。

たくさんのご支援ありがとうございます



学校では様々な団体にいろいろなご支援をいただいています。左の写真は毎年、年度始めに雑巾をいただいている写真です。婦人会のみなさんが子どもたちのためにと縫ってくださったたくさんの雑巾は毎年、学校の美化にたいへん助かっています。

右の写真は、親和銀行小値賀支店さんから、ペットボトルキャップをいただいているところです。PTA活動の一環として取り組んでいるペットボトルキャップ回収にご協力いただいています。



行事予定（6月）

月	日	曜	行 事
6	8	水	眼科検査（全学年） 分校交流
	9	木	歯の集会 新体力テスト（全学年 2・3校時） わかめ班活動（4校時）代表委員会（6校時） 分校交流
	10	金	ところてん授業（4年 5校時）
	11	土	中体連開会式
	13	月	大島分校教育週間（～17日）
	14	火	消防署・警察署見学（4年）
	15	水	給食費集金日
	16	木	児童集会 クラブ活動
	17	金	アジカまぼこ授業・準備①（小3・中3）
	20	月	公開授業ウィークス（～7/1） プール開き アジカまぼこ授業・準備②（小3・中3） PTA バレー練習
	22	水	日本脳炎予防接種（3・4年 13:10～）ALT交流 たんぼぼ読み聞かせ PTA バレー練習
	23	木	音楽集会 PTA役員会
	25	土	PTA 親睦球技大会 心肺蘇生法講習会
	27	月	教育週間スタート 全校朝会・校長講話（いのちについて） アジカまぼこづくり（小3・中3） 2～4校時
	28	火	青少年劇場（寄席）
	29	水	たんぼぼ読み聞かせ 授業参観（道徳1・3・5年） 懇談会 小値賀焼体験（6年 2・3校時）
	30	木	授業参観（道徳2・4・6年） 懇談会

6月は、公開授業ウィークス、教育週間もあり、様々な行事等が予定されています。授業参観だけでなく、いろいろな活動をご覧ください。いつでも、誰でもOKです。（それぞれについての詳しい案内は別紙にてご覧ください。）

28日（火）は、青少年劇場としてプロの噺家を招いて寄席が開催されます。伝統的な話芸で笑いませんか？

30日（木）の授業参観・6年生は、私（酒井）が授業をします。（^_^）v